

2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会設立趣旨

日本初開催となる2019年G20サミット首脳会議が、大阪で開催されることとなりました。サミットでは、主要国首脳が一堂に会し、世界経済をはじめ、国際社会の共通課題について幅広い議論がなされます。

大阪・関西は現在、2025年万博誘致をすすめており、G20サミットの開催は、人類共通の課題解決を通じて世界への貢献をめざす万博の理念にも通じるものであり、大きな意義があります。

さらに、ライフサイエンス分野やものづくり産業の集積や、世界遺産をはじめとする豊富な文化遺産など、大阪・関西の強み、魅力を世界に向けて発信する絶好の機会となります。

大阪・関西にとって大きな意義をもつG20サミットを成功させるためには、各国首脳をはじめとする皆様に、関西のホスピタリティを発揮し最高のおもてなしでお迎えする必要があります。

こうしたことから、関西全体の総力を結集し、幅広い協力を得るため、大阪府、大阪市、関西広域連合、経済界の参画を得て、「2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会」を設立し、万全の態勢でG20サミットに向けた準備を進めるものです。